

言語技術的「絵本の読み方」

[平成 29 年度 2 学期 第 6 回]

平成 29 年 10 月 27 日 (金) 16 : 25 ~ 18 : 20

講 師

副嶋 直美 (国語科)



シラバス: 講座情報

講 座 概 要	絵本は小さな子どものための本で、中学生にもなって絵本は読まないわ、そう思って絵本から遠ざかっている人に朗報です。中学生でも、大人になっても絵本を楽しく読むためのコツを紹介します。 多くの絵本には、「絵」と「文章」が載っています。しかし、絵本の「文章」は読むけど、「絵」はそれほどじっくり見ていないという人は意外と多いのです。実はそこにある「絵」をじっくり見ると絵本の内容がありありと浮かび上がってくるのです。
講 座 の 目 標	* 絵本の面白さを知る。 * 言語技術的手法にのっとって絵本を分析的に読む。 * 「物語の視点」について理解する * 分析したものをもとに、物語を作る。
受講対象・条件	だれでも OK。 3 週にわたって実施しますが、1 回完結なので、1 回だけの受講も大歓迎です。
講 座 展 開 案	① 絵の描写の基本の確認 ② 絵本の分析にチャレンジ ・ いろんな絵本を見てみよう ・ 「物語の視点」について理解しよう ・ 字のない絵本に言葉をつけてみよう (グループで作業をします)
使 用 教 材 等	絵本「ふしぎなともだち」「森のなかへ」「THE RED BOOK」など * 筆記用具・国語辞典を持参して下さい
評 価 方 法	相互評価 (お互いの作品を鑑賞しましょう)
注 意 事 項	一人ひとりの声が届くことが大事ですので 20 名程度の受講者が理想です。

※受講を希望する生徒は、10月25日(水)までに、受講申込票を提出してください。

なお、提出された時点で、受講料が発生します。